

※ 青字は素案(公表版)に関連する内容の記述がある項目

I 河川整備計画に関する意見		意見要旨	意見内容	意見提出方法
① 河川整備計画全般				
共通- 1	河川整備の対象期間について	30年という計画であるが少しでも早く完成させてほしい 洪水の危険のある箇所に住居を構える者としてスピード感を持って整備を進めてほしい 安全と安心のできる阿武隈川を早く実現してほしい	素晴らしい策定なので、20年くらいで実行してほしい。	会場での発言 (伊達市)
			水防災事業も30年と言わず早く完成させてほしい。	会場での発言 (伊達市)
			平成の大改修以来、度々洪水があった。その都度川の流れが変わってきた。8.5の水害は、住宅の2階の畳まできた。国交省の人に100年に1回の水害と言われた。30年ではなくもっと早くやった方がいいのではないかな。	会場での発言 (伊達)
			平成10年、14年と年々水嵩が増している。地図どおり水位があがっている。30年という区切りはわかるし、予算もあるだろうが、住居を構える者としては、10年、5年とスピード感をもってやってほしい。	会場での発言 (二本松市)
			水防災事業を進めてもらっているが、雨や台風のために、ずっと農家をやっているが、収穫の頃になって水でやられる。生命の危険も出てきたので、ここまでやってこられて感謝している。危険な無堤地区は早めにとってほしい。	会場での発言 (伊達市)
			自分の家は20~30cmで浸水する。家のすぐ下には県道が通っており、その下に田や林がある。現在安達ヶ原が整備されている。次はたぶん自分たちの方だと思いが、スピード感をもって早くやってほしい。	会場での発言 (二本松市)
			今回の30年間の計画に、雲水峰地区として整備の箇所付けはされているが、できれば30年間の中でも早い時期に、平成の大改修の中で買収された箇所でもあるので、できるだけ早く整備をしてほしい。	会場での発言 (須賀川市)
			安全と安心の持続できる阿武隈川を早く実現してほしいと思う。	会場での発言 (伊達市)
			毎日テレビの天気予報を見てから仕事を進めている状況であります。お客様の預かり製品が何百万分の製品がございます。一刻も早く河川の事業を進めて欲しいです。会社の裏がすぐ川になっております。安達ヶ原7丁目では生活するのは、雨が降るたびに精神的に苦痛になる次第です。	インターネット
			阿武隈川の整備は場所によっては急を要するヶ所が多々ありますので最短の日時を(年次)適正な予算による整備を行われることを望みます。	会場での投書 (二本松市)
			会場での意見発表にもあったように、30年の計画を少しでも早目に達成できたら素晴らしいと思う。(少しでも早く)そのためには官側だけでなく地域住民の協力が大切と思う。	会場での投書 (伊達市)
			必要な堤防整備を早急に行ない、その後は維持管理のみを残し、地方の中小河川に予算を多く使えるようにすべき。	会場での投書 (郡山市)
			30年は長すぎる。すぐにやってほしい。	会場での発言 (伊達市)
			計画どおりに事業が早い時期に完成することを希望する	会場での投書 (岩沼市)
			予算を集中して早期の実現を望む。	会場での投書 (伊達市)
共通- 4	河川整備計画全般について	災害対策を重点にバランスの良い事業計画をたててほしい 河川の自然を守りつつ安心して住めるよう願う	ハード事業からソフト面の事業も多く組み入れられる様ですが、災害対策を重点にバランスの良い事業の計画を望みます。	はがき
			安全な川づくりを希望する。	会場での投書 (郡山市)
			河川整備事業は本流、支流、源流、側溝と考えると国土交通省だけの事業として行う場合は流れ三作用に対しての治水が主になると思います。	はがき
			絵に描いた餅にならないように計画を作成して欲しい	はがき
			安全で安心して生活のできる様、当局の更なるご尽力賜りますようお願い申し上げます。	会場での投書 (伊達市)
護岸工事などをしたので、これで安全ですすではなく、河川の自然の姿を守りつつ安心して住んでいけるよう宜しくお願い致します。	はがき			
共通- 5	市民や他機関との連携・協力について	国(国交省、農水省)、県、市町村及び住民が一体となった整備・改修を望む	我が国の治水対策は国土保全からしても、国土交通省のみならず、環境省、農水省との連携も必要不可欠と思われます。縦割りと言われている行政を是非その領域を超えた施策展開をお願い致します。	FAX
			築堤等のハード的な整備だけでなく、前述の総合的な対策を望むものであり、国(国交省、農水省)、県、市町村及び住民が一体となった整備・改修を望むものであります。	会場での投書 (二本松市)
共通- 6	河川整備に関する情報の提供について	地域住民との節目節目での情報の交換をお願いしたい	道路管理者と河川管理者、利用者が協力し合うことによってもっといろんな面でプラスになるのだと思う。	会場での発言 (角田市)
			地域住民との意見交換、大切な事と思います。公務御多用とは存じますが、節目節目での情報の交換を頂ければと思います。	会場での投書 (二本松市)
			堤防工事をする時は地域住民への情報提供をお願いしたい	会場での投書 (郡山市)

※ 青字は素案(公表版)に関連する内容の記述がある項目

I 河川整備計画に関する意見		意見要旨	意見内容	意見提出方法
② 洪水、高潮等による災害の発生防止または軽減				
治水- 1	河川整備の目標について	100年に1回の(規模といわれるような)洪水が実際に数回となっている。計画の見直しが必要では	100年に1回の洪水が数回となっている。計画の見直しが必要となる。 家の近くで浸水があった場合、水路の樋門が閉められるので、なぜか聞いたら河川の水位が上昇して逆流するからとの話でした。逆流しなくても良い(自然流下)ように阿武隈川を計画断面(150年から300年確率がわかりませんが)に改修してください。宜しくお願い致します。	会場での投書(伊達市) はがき
治水- 2	整備箇所の優先度と上下流のバランスについて	上流部の整備が進めば下流部の流量が増えるのは当然であり、流量の増加等治水面の悪影響が心配 河川整備は下流より力を入れて整備すべき 町中を流れる地域は最重点地域として施行を急ぐべきである	上流部河川整備が進めば下流の水量が増水するのが当然であると思います。地域自然にマッチした改修よりそこに住んで居る人達の安全を守ることが最も大切であると思います。	会場での投書(伊達市)
			現在整備が実施されている私が住んでいる川下地域の整備等が二の次になっていることに不満を感じる。	会場での投書(二本松市)
			上流側福島県で実施された「平成の大改修」による堤防整備や排水施設により、流量の増加など治水面の悪影響があるのか心配である。	会場での発言(角田市)
			伊達市梁川町は昭和61年8月洪水の経験から考えると整備は上流からでなく下流から行うべきではないかと考えるが、その点が理解できないところである。	会場での投書(伊達市)
			整備は川下から進めてほしい。	会場での投書(伊達市)
			河川整備は下流より力を入れて整備すべきだと思います。	会場での投書(伊達市)
			61年8月の水害後国土交通省のご配慮により整備されましたが下流の方は未だ危険度が高く大雨の都度地域の方々は心配されておるので今後共よろしくお願い致します。 町中を流れる地域については最重点地域として施行を急ぐべきである。私の地域はいつも洪水に見舞われる地域であり、それは強く望むところです。	会場での投書(伊達市) 会場での投書(二本松市)
全国河川の整備にあたっては、地元の陳情合戦による予算の分取りをよしとすることなく、真に危険な河川からの整備を行って行くような行政システムを構築することを望む。	会場での投書(二本松市)			
治水- 3	堤防の量的整備について	住民の生命と財産を守るためにも無堤、未計画高の堤防の早急な解消を望む 堤防の強度、嵩上げの高さについてはシミュレーションを行い、安全と考えられるまでの整備としてほしい	住民の生命と財産を守るためにも無堤、未計画高の堤防の早急な解消を望むのであります。	会場での投書(二本松市)
			市内無堤地区の解消に努力をしてほしい。	会場での投書(郡山市)
			治水対策を十分をお願いします。そのためには、堤防の嵩上げが必要です。堤防の強度、嵩上げの高さについては、シミュレーションをして、安全と考えられるまでに設備をして欲しい。	はがき
			国県あるいは市町村の縄張りにはばられて梁川町舟生大越地区の様に、一部手を付けることが出来ない所があります。これではその他の部分がいくら出来ても、仏つくってたましいいれずでなくなってしまいます。	会場での投書(伊達市)
阿武隈川の小倉寺側蓬菜橋から弁天山下までの築堤、管理用道路の設置。	インターネット			
堤防を補強する。高さ、幅共に！！	会場での投書(伊達市)			
治水- 4	本宮地区の堤防整備について	右岸左岸一体となった計画堤防高での築堤事業を早期に実施することを願う	昭和61年の8.5洪水以来今年で20年が過ぎた。其の間には平成10年には2回そして14年には1回と、16年間の間には3回も洪水を見舞われたことに成る事を思うとき、そろそろ来年の台風シーズンには洪水の年に当たるのではないかと毎日が不安でならない。一日も早く枕を高くして寝られるよう本宮町から洪水の被害を未然に防止し安全で安心な国民生活を守るため左岸右岸一体となった計画堤防高での阿武隈川本築堤事業を早期に実施することを願います。	F A X
			本宮町の河道掘削実施箇所の対岸の計画が不十分で本宮町の市街地側を今後改修する立案がされている様だが、最近改修した高木地域の再検討の改修の費用は無駄と思うが如何でしょう。高木地区の意見に負けないうようお願い致します。	はがき
治水- 5	堤防の質的整備について	阿武隈川の堤防の質的整備は、30年で調査してから実施するとの話があったが、これは急務ではないかと思う	阿武隈川の最悪のシミュレーションでは、角田市は中心街を含めて80%は水没している。素案の80ページのところに角田市の21キロから37.2キロまでの堤防に質的整備箇所があり、30年で調査を実施してから実施するとの話があったが、これは急務ではないかと思う。	会場での発言(角田市)
			計画対象30年間(P79)堤防の質的整備でなく強化!を要望します。	はがき
治水- 6	河道掘削について	河道掘削により河床面を低くすることで堤防を高くすることを抑えかつ、川より低い箇所の住民の不安を無くするのがよいと思う	河床面を低くすることで堤防を高くすることを抑えかつ、川より低い所で生活をよぎなくされている住民の不安を無くするのがよいと思われすが・・・	はがき
			地下の化石燃料が底を突く今世紀、輸送体系再構築を進める上で河川での舟運も一考し、北上川の石巻・最上川の酒田・阿武隈川の岩沼の河口や河川と鉄道との結節点での拠点整備と併せて、治水での河川幅広化やパイパス川、油類の川への流失削減による清流化に伴い、川魚の多様化で釣り客増、川での水泳客増等近くで遠い川、阿武隈川に人々が集まる水が人を呼び人が水を呼ぶ生活、動脈阿武隈川の意義深さを新たに考えなければならない清流阿武隈川温故知新として地域人と共に成長して頂きますよう宜しくお願い致します。	インターネット
			県境部の狭さく部分の流量を確保してほしい。「サルパネ岩」の景観保全との調和を大切にすあまり、梁川町八幡地区五十沢地区の洪水発生を生んでしまう。河道掘削を!	会場での投書(伊達市)
小セ川の防除堤の所が一番の岩盤で、小セ川が氾濫すると阿武隈川の水はそこでせきとめられる。あの辺の岩盤を砕けば流れがよくなるのではないか。山の高さは1500mだから、あの石を掘れば落差が出る。30年かけて堤防をつくるより、それをやった方が早い。そうでなければトンネルを掘るのもいい。	会場での発言(二本松市)			

I 河川整備計画に関する意見		意見要旨	意見内容	意見提出方法
治水- 7	地域特性に応じた治水対策について	危険な無堤地区は早く整備してほしい	水防事業を進めてもらっているが、雨や台風のために、ずっと農家をやっているが、収穫の頃になって水でやられる。生命の危険も出てきたので、ここまでやってこられて感謝している。危険な無堤地区は早めによってほしい。	会場での発言 (伊達市)
		戸数の少ない地域は高地へ移転することが、経費の面でも少なく済むと考えられる	戸数の少ない地域は高地へ移転することが、経費の面でも少く済むと考えられる。	会場での投書 (二本松市)
治水- 8	内水対策について	築堤を進めれば進めるほど内水の処理量が多くなるので、内水対策をしっかりと行ってほしい	築堤を進めれば進めるほど内水の処理量が多くなるので、内水対策をしっかりと	会場での投書 (伊達市)
		築堤地区における内水対策にも積極的に取り組んでほしい	築堤地区における内水対策にも積極的に取り組んでほしい。	会場での投書 (郡山市)
		内水被害をなくすため、大型ポンプをつけていただきたい	家の近くで浸水があった場合、水路の樋門が閉められるので、なぜか開いたら河川の水位が上昇して逆流するからとの話でした。逆流しなくても良い(自然流下)ようにしてください。	はがき
		内水被害をなくすため、大型ポンプをつけていただきたい	内水の排除施設の充実を望む 伝樋川水門ヶ所のポンプでは不十分	会場での投書 (伊達市)
		内水被害をなくすため、大型ポンプをつけていただきたい	内水被害をなくすため、大型ポンプをつけていただきたい。	会場での投書 (伊達市)
		内水被害をなくすため、大型ポンプをつけていただきたい	内水対策としての排水ポンプの常備をお願いしたい (梁川町、町裏地内)	会場での投書 (伊達市)
治水- 9	流域内での流出抑制対策について	内水は、それまで田畑だった所が宅地に変わり、急激に河川に雨水が流入するために起きているのではないかと。全て阿武隈川で処理しようとするのではなく、人口の多い都市部等で各家庭に貯水タンクを設置するなど、地域に流さないような方法にしたなどを考えてみてはどうか	内水について、それまで田畑だった所が宅地に変わったので、急激に河川に雨水が流入するために起きているのではないかと。その場合、全て阿武隈川で勝負しようとするのではなく、人口の多い郡山等で各家庭に貯水タンクを設置するなどし、各家庭に小さなダムを作って、地域に流さないような方法にしたり、その水を利用して中水に利用するなど考えてみてはどうか。	会場での発言 (二本松市)
		森林開発を止め、雨水保水森林の拡大、地中自然浸水の方策も考えることも必要	河川の堤防整備も大変大事な事で一番行って頂きたい事ですが、地球の温暖化での異常気象、さらに各地域での開発等による一時的な集中豪雨による被害等にはやはりその河川地域に住む住民が一体となり協力が必要だと思います。	はがき
		減反政策と都市化に伴う水田等の減少も著しいことから、一時的に水が流出しない対策も国レベルで今後必要なのではないか	一時的な集中豪雨には農地の保水に目を向けて頂き、田に一時的に水を溜めてもらう協力を農家をお願いする、これを行うことにより大きな遊水地効果が得られると思いますがいかがですか。一番安価で最大の効果だと思います。一番環境に良いと思います。	はがき
		減反政策と都市化に伴う水田等の減少も著しいことから、一時的に水が流出しない対策も国レベルで今後必要なのではないか	雨が降れば鉄砲水として側溝に溢れる水はだいたい遊水地や放水路の整備も見られるようになってきましたが、森林開発を止め、雨水保水森林の拡大、地中自然浸水の方策も考えることも必要だと思います。	はがき
		減反政策と都市化に伴う水田等の減少も著しいことから、一時的に水が流出しない対策も国レベルで今後必要なのではないか	減反政策と都市化に伴う水田等の減少も著しいことから、一時的に水が流出しない対策も国レベルで今後必要となるのではないのでしょうか。	はがき
		減反政策と都市化に伴う水田等の減少も著しいことから、一時的に水が流出しない対策も国レベルで今後必要なのではないか	洪水から国民生活を守るには、築堤事業は第一条件であるが、長期に渡り洪水を無くしながら、命に大切な水を守るため、山に広葉樹を植林すると共に、現在山にまで設置してあるU字溝を撤去し、山に貯水し、洪水を無くすと共に其の貯水による環境にやさしい、伏流水を孫子のために残して行くのが現在の我々に残された任務ではないだろうか。	F A X
治水- 10	遊水地の整備について	市街地への洪水対策として遊水地は有効であると思うので、さらに整備が必要	ここ数年の土地利用の動きを見ますと、郊外のミニ遊水地ともいえる川岸の湿地が造成され、宅地となつたところが数多くあります。その後、川の氾濫を度々目にする事が。市街地に於いても、何か考慮すべきところがあります。	はがき
		市街地への洪水対策として遊水地は有効であると思うので、さらに整備が必要	河川整備は一般的には築堤や河道掘削、遊水地などがあげられるかと思いますが、それらの対策と共に流出抑制策も重要な施策と考えられます。私は対策の一つとして、広葉樹林による保水効果(スポンジ効果)を拡大するため水田耕作者等の協力態勢を整備し流出抑制策を計ってはいかがでしょうか。猪苗代湖の水位1cmは水量にして100万トンと言われているのであります。これらを考えますと阿武隈川流域に広がる水田は非常に大きなダム効果があると考えられます。地方自治体と是非この様なことについても研究されてはいかがでしょうか。	F A X
		市街地への洪水対策として遊水地は有効であると思うので、さらに整備が必要	洪水(市街地への)対策として遊水地は有効であると思うので、さらに整備が必要だと思います。	はがき
			上流部により多くの遊水地が必要だと思います。	会場での投書 (伊達市)
			沿川に計画的な遊水地を設けるべきではないか。	会場での投書 (伊達市)

※ 青字は素案(公表版)に関連する内容の記述がある項目

I 河川整備計画に関する意見		意見要旨	意見内容	意見提出方法
治水- 11	適正な土地利用への誘導について	本来、洪水による川の氾濫は、良好な自然環境を維持するうえで必要 近年は危険地帯にどんどん住居や施設が建設され、川の堤防が強化され、川本来の姿が失われている ハザードマップを生かし、危険地帯には極力住居等をつくらせないようにし、既存の施設は移動を促すべき 川の氾濫がなくなった時は、本当の川が失われてしまうと感じている	本来、洪水による川の氾濫は、良好な自然環境を維持するうえで必要なものです。 私たちの先祖はリスクを承知の上で川とうまくつきあってきました。 昔は災害にあってもほぼ自己責任でした。 ところが、近年は知ってか知らずか危険地帯にどんどん住居や施設が建設され、災害が起きれば行政の責任が問われます。すると川の堤防が強化され、川本来の姿が失われていきます。 今こそ川のハザードマップを生かすときです。 危険地帯には極力住居等をつくらせないようにし、既存の施設は移動を促すべきです。 川の氾濫がなくなった時は、本当の川が失われてしまった時と思わなくてはなりません。	はがき
治水- 12	直轄管理区間上流部の整備について	前田川地区(須賀川市)は河川整備は、ぜひ乙字ヶ滝までの整備をお願いしたい	前田川地区は河川整備の今後の検討により決定する様だが、ぜひ乙字ヶ滝まで整備をお願いします。	F A X
			国管理区間内ということで、浜尾遊水地拡張計画があるということだが、それに伴い、乙字ヶ滝の固定堰を可動堰に変えるのは、この計画の中で策定できないものか。 というのは、今、矢吹町の事例を話したが、大きな原因となるのは、固定堰で流れがせき止められてしまい、そこで増水した水量が逆流・河川の中にたまってしまって、それが矢吹の、今話された地域まで害を及ぼすのではないかと考える。 ぜひ、浜尾遊水地の拡張に伴って乙字ヶ滝の固定堰の改修を計画の中に入れてほしい。	会場での発言 (須賀川市)

※ 青字は素案(公表版)に関連する内容の記述がある項目

I 河川整備計画に関する意見		意見要旨	意見内容	意見提出方法
③ 河川水の適正な利用および流水の正常な機能の維持				
利水- 1	水質の保全・改善に関する目標について	阿武隈川を数値でも実際でも水質のいい、美しいそして安心、安全な河川を目指した計画策定を望む	阿武隈川が数値でも実際でも水質のいい、美しいそして安心安全な、河川を目指した計画策定を望みます。	会場での投書 (伊達市)
利水- 2	水質改善に向けた流域での取り組みについて	水質の向上を目指すには、支流更には家庭排水の浄化が重要であると考え、これらの対策を切望する	水質の向上を目指すには、支流更には家庭排水の浄化が重要であると考えられる。これまでの支流の水質調査では、CODやpHが異常と思われる値が見られ、これらの対策を切望する。	F A X
			生活排水(浄化槽・下水・農業)の水質を向上させてかつ、市民生活のかかわりある整備を実施して欲しい。	はがき
			水質水準・BOD値の負荷を軽減するために、下水道施設の充実をする必要がある。	はがき
			ここ数年阿武隈川を下って年々水質が改善されている事が体感できます。私がカヌーを通じてあくまでも「体感」できるのは、郡山から二本松区間の水質が目がしみるくらいひどいです。福島から下流は水も透き通りいい感じです。	インターネット
利水- 2	水質改善に向けた流域での取り組みについて	水質改善が緊急の課題ではないですか。漁協組合との連携、地元自治体、企業、地元の方とも協議会を立ち上げて改善を図って行くことが大事	水質の向上、阿武隈川はBODが1.3ないし1.5、できれば1.0で米代川くらいにしたい。これを実現するには、阿武隈川だけでなく、支流の浄化が必要。私は銅板をぶら下げて水質調査をしている。銅板は川から出る悪臭・アンモニアや硫化水素に反応する。2週間に1回ずつ、13箇所にぶら下げて回収している。支流からアンモニアや硫化水素が流れ込んでいる。	会場での発言 (伊達市)
			魚が多く生息できるように、水質改善が緊急の課題ではないですか。漁協組合とも連携と、地元自治体、企業、地元の方とも協議会を立ち上げて改善を図って行くことが大事です。	はがき
			阿武隈川の水質改善策としてテレビ朝日系列で放送された「素敵な宇宙船地球号」『大都会のどぶ川の奇跡』ようなプロジェクトを組んで行なったらいかがでしょうか。案として、国土交通省は阿武隈川の流域にある浄化能力ある植物を河川に植えるのと木炭(果樹の剪定時に出る枝やカンパツ材を利用した炭)浄化装置を設置し、県及び市町村が住民に環境浄化微生物(公的機関が承認したもので安価で簡単にできるもの)の使用協力依頼をし、住民がそれを使用する方法です。住民と行政が一体になって行なうことにより川への関心も高まると思います。また、微生物は新たなものを入れるのではなく、元来そこに住み続けているを使用や住み続けていた微生物を回復させる方法が良いのではないのでしょうか。微生物を使用するので即効性は無いと思いますが、時間をかけることにより必ず効果が出ると思います。	インターネット
			利水・環境に関する整備にも力を注いでおられるようで大変ありがたいと感謝いたしておりますが、水が売られている現状を当たり前と思う人達には水質の改善等は自分たちの手による因果応報となることの啓蒙も強くする必要があります。	はがき
利水- 3	水質改善に向けた意識啓発、広報について	水質を良くする運動や実践策をもっと強力にすべき	福島市に住んでいた頃、阿武隈川は白鳥や花火大会をはじめ、水道水として飲んでいたり、県庁舎や市街地からも近かった為か親しみのある川でしたが、郡山市に住んでみると、福島と同じようなイベント等はありませんが、洪水の河川というイメージが強く、生活の中で身近に感じる事が無くなってしまいました。化学工場も多く悪水を排水する川でもありますし、汚水排水者として意識を高める必要がありますね。(BOD等では表せない化学物質を流している)と聞いています)	会場での投書 (郡山市)
			いろいろご苦労なさっていると思いますが、きれいな川を維持するためには一般市民の協力なくては出来ないとしますので、そのPRをもう少し大々的にはいかがでしょうか。	はがき
			全国でも生活雑排水対策が福島県は下位クラスです。水質を良くする運動や実践策をもっと強力にすべきです。	はがき
			生活排水(浄化槽・下水・農業)の水質を向上させてかつ、市民生活のかかわりある整備を実施して欲しい。	はがき
			我が国の大河川で唯一ダムが無い川であること、また珍しく北上する川であることなどをアピールして、阿武隈川の水質向上を図り河川とふれあえる場所が増えればいいと思っています。	はがき
			今はわかりませんが、10年前第3中学校給食に「阿武隈汁」と名の付いたメニューが有り、味は良くとも・・・。阿武隈汁が良いイメージになる川にしてください。	インターネット
			河川浄化を一部のボランティアの人達がやっているが、流域の市町村では生命の源は水であることを住民に力説しクリーン作戦を徹底させること。漁業組合は率先して河川浄化にあたること。	はがき
			全国で一番きれいな川がうちの実家のすぐの荒川(須川)だと聞いた。あそこは、三歳くらいの子供が足をに入れて川の水に浸って遊ぶことができる。きれいだからこそできるのだと思う。今は川に入ってはダメと禁止されているが、子供が夏の暑い日に足首に浸って遊ばせるのはどうか。それから、川をきれいにするにはどうしたらいいかを教室や遊戯室で考えさせる。ごみの集まりやすい場所、小魚や沢蟹の集まりやすい場所、流れの危ない場所、流木のあつまりやすい場所、おとなでもいい。子供と大人に川に浸って周りを見渡す。それを一定の時期(夏)に実施してみる。阿武隈川の整備に役立ちます。	インターネット

※ 青字は素案(公表版)に関連する内容の記述がある項目

I 河川整備計画に関する意見		意見要旨	意見内容	意見提出方法
④ 河川環境の整備と保全				
環境- 1	環境に対する考え方について	河川整備については、治水対策が主たる目的としながらも、自然環境に配慮した対策も重要であると認識している 川と人のふれあいが謳われているが、治水が最優先されているとしか思われない	河川整備については、治水対策が主たる目的としながらも、自然環境に配慮した対策も重要であると認識しております。	F A X
			・地域の環境に合った自然にやさしい計画を	はがき
			・環境を阻害しない整備計画	はがき
			「川・人・地域」に人と川のふれあいが謳われているが、治水が最優先されているとしか思われない。	はがき
			「平成の大改修」で仮堤防が多くつくられたが、工事後あの大量の土砂は大半川に流されてしまった。これによって死滅した生物は多かったであろう。治水の工法にこうした自然環境への配慮は無く「自然との共生」というはナンセンスになってしまう。	はがき
		この会に人が集まらなくてがっかりしている。このような事態は、環境などへの対策の遅れの原因となると思う。ドイツでは川の護岸工事は自然のものにしようということをやっており、道路の舗装も車が通るところだけ舗装している。何で日本はドイツのようにパチツとできないのかなと思っているが環境を抜きにしないでいただきたい。環境がやっと平成9年に入ってきたと言っても遅い。琵琶湖では30年前に始まっている。お上が変わっていかなくちゃと思う。これは私の意見であり質問ではなく、こういうことを認めていただきたいと思い発言した。	会場での発言 (角田市)	
環境- 2	河川とのふれあいの場の整備について	子ども達が簡単に川に行け、遊べる環境づくりをお願いしたい 市民が安心できる親水性のある川づくりをしてほしい 人と河川とのふれあいの場の創出について、県中地区には整備された場が無く大変残念	私たちの住むところに五百川があります。小さい頃は四季折々に欠かせない遊び場所でした。水もきれいで魚もかじかを始め多くの種類が住んでおりました。大人になり今の子ども達にあのような光景を見せたいとつくづく思います。子供達が簡単に川に行け遊べる環境づくりをお願いしたい。堤防からすぐにおられるところをつくって欲しい	はがき
			人と河川とのふれあいの場の創出について、県中地区には整備された場が無く大変残念です。そのせいか、阿武隈川にしたしみをもつことができません。	はがき
			全国で一番きれいな川がうちの実家のすぐの荒川(須川)だと聞いた。あそこは、三歳くらいの子供が足をに入れて川の水に浸って遊ぶことができる。きれいだからこそできるのだと思う。今は川に入ってはいけませんと禁止されているが、子供が夏の暑い日に足首に浸って遊ばせるのはどうか。	インターネット
			市民が安心できる親水性のある川づくりをしてほしい。	会場での投書 (郡山市)
			さかなつりをもっと自由にできるように、安全につりができる場を確保していただけませんか	はがき
			・地域の環境に合った自然にやさしい計画を ・河川とふれあいの場の設置	はがき
			日常の河のメンテナンス(草刈等)が行き届いており、河のオープンスペースを十分に感じることができることです。今後ともよろしくお願いします。	会場での投書 (郡山市)
市民生活のかかわりある整備を実施して欲しい。親水公園とか。	はがき			
環境- 3	阿武隈川を知るための施設の整備、活用について	阿武隈川の歴史・生物を紹介する施設を設置して欲しい	阿武隈川を紹介する淡水魚博物館(淡水魚だけでなく、歴史なども紹介する)を郡山あたりに設置していただけないでしょうか。	はがき
			水運の歴史上重要であったと思われる福島市内や岩沼市の河口付近も説明や川を直接望むスポット等特に無かったことが残念でした。	はがき
			学水館を宣伝活用してほしい	会場での投書 (岩沼市)
環境- 4	カヌー等河川水面利用者のための船着き場等の整備について	カヌーも川とのふれあいのひとつと位置付けしたとき、宮城・福島県境部はあぶくま急行線の沿川でもあり、ビギナーからベテランまで楽しめる区間であり、兜駅の近傍に川の駅をつくってはいかがか	河川整備の目的のひとつに川とのふれあいというのがありますが、カヌーも川とのふれあいのひとつと位置づけしたとき、兜駅～あぶくま駅間は、激流続きになっており、ホワイトウォーターというカテゴリーの立場では楽しい区間であり、ツーリングの立場では危険な区間です。福島県と宮城県の県境をまたぐ区間でありあぶくま急行線の沿線でもある区間です。兜駅の近傍に川の駅を作ってはいかがでしょうか? ホワイトウォーター派の人は阿武急を利用しての兜～あぶくま区間を楽しみ、ツーリング派の人は福島～河口までの区間で兜～あぶくま間を電車で避けるというのはどうでしょうか? ビギナーからベテランまで楽しめる施設かと思えます。	インターネット
			ボート遊びやカヌー等できる設備を充実させて欲しい	会場での投書 (岩沼市)

※ 青字は素案(公表版)に関連する内容の記述がある項目

I 河川整備計画に関する意見		意見要旨	意見内容	意見提出方法
環境- 5	外来種対策について	近年、生態系の乱れが著しい中で、外来種から生態系を守ることも河川環境保全の一環として重要であることであると考えさせられた セイトカアワダチソウなどの外来種をなんとかして欲しい 外来種の支流への侵入を調査し、対策を検討して、地域住民に現状を周知徹底し侵入防止の対策に協力を得られる体制を作ってほしい	近年、生態系の乱れが著しい中で、外来種から生態系を守ることも阿武隈川の河川環境保全の一環として重要なことであると考えさせられました。	はがき
			キイロセイタカアワダチ草等の外来種を何とかして下さい。	はがき
			川添えの道の両側にセイトカアワダチソウややすきなど高く伸びていて、土手や蔵王連山、そして川面など眺められない。堤防と同じく刈り取っていただけませんか。	はがき
			河川敷の外来種の花粉が風で飛んで、あんぼ柿の名産地なので、衛生面で問題になっている。 堤防は草を刈って花粉が出ないようにしているが、富野川の方は、セイトカアワダチソウ、アレチウリ、ヤナギ、ガマ等の種が一番悪い。30～40mの所に干し場があり、風向きによって目に余る状態のときがあるので、種が出る前に対処してほしい。公有地なので、誰も入ることができず、悩みの種になっている。	会場での発言 (伊達市)
			生物の外来種の支流への侵入を調査し、対策を検討し、地域住民に現状を周知徹底し侵入防止の対策に協力を得られる体制を作る。	F A X
			外来種について、支流の方はどの程度調べているのか。調査して対策を立ててほしい。	会場での発言 (伊達市)
			・アレチウリ・セイトカアワダチ草の根本的解決策が不明。 (伐採では根が残り、また生えてくる。) (面積が広すぎるため、伐採は不可能。)	会場での投書 (郡山市)
外来魚、外来植物を減らして欲しい	会場での投書 (岩沼市)			
環境面を考えると、水源は最も重要であるし、外来魚コクチバスは西郷でも生息しているなど、利水・環境は源流域ぬきには考えられない事である。	はがき			
環境- 6	自然に配慮した河川工事の実施について	河川工事は自然に配慮し、コンクリート舗装、石積み、U字溝などの工事は最小限にして欲しい	自然を残す保全を重視し、コンクリート舗装、石積み、U字溝などの工事は最小限にして欲しい。	F A X
			自然について、三面コンクリート張りやU字溝を入れたため、ある川では、PHが12になった川もある。そして、ホテルがほとんどいなくなった。今後やらないでほしい。	会場での発言 (伊達市)
			梁川町舟生字宮ノ前地内の護岸工事で自然との共成と云うことで、コンクリートで全面張り、その上に土を盛り、土による護岸を行いました。作って4ヶ月程で土が流れてしまい現在無残な姿となっております。一度見てほしいと思います。	会場での投書 (伊達市)
野鳥など自然の保護等にも配慮してほしいと思います。	はがき			
環境- 7	河川利用と観光振興について	福島の観光事業に貢献する観光船等やボート、川での水遊び花見山公園、弁天山など阿武隈川を中心に市民はもとより、観光客にアピールできる資源としてほしい	福島の観光事業に貢献する、屋形船又は観光船、ボート、川での水遊び、並びに花見山公園、小倉寺観音、小島の森、弁天山、奥の細道など阿武隈川を中心に市民わもとより、観光客にアピールできる資源としてほしい、土湯温泉、飯坂温泉、吾妻スカイライン等とつなげれば、滞在型の観光に貢献できると思います。	インターネット
環境- 8	連続性の確保について	阿武隈川途中の東北電力のダムにある魚道を開いて魚が自由に行き来できるようにすべき 阿武隈大堰の魚道では、海で孵化して遡上するうなぎが上れなくて極めて大変なことだということを聞いたので対策をお願いしたい	阿武隈川の途中にはダムがあり現在東北電力との都合で魚道が開いていないそうです。これではいけないと私は思います。	会場での投書 (二本松市)
			川をきれいに魚のすめる様にとありますが川は魚等が上流と下流とを自由に行き来できるようにされていなければなりません。	会場での投書 (郡山市)
			鮭がのぼってくる川にしてほしい	はがき
阿武隈大堰の魚道では、海で孵化して遡上するうなぎが上れなくて極めて大変なことだということを聞いた。何らかの対策、ご検討をお願いしたい。	会場での発言 (角田市)			
環境- 9	水辺へのアクセスの確保について	川に親しめるようにするのであれば、車で下りていけるような道を作してほしい	「川・人・地域」に人と川のふれあいが謳われているが、治水が最優先されているとしか思われない。 阿武隈川本流で水遊びをしたいと考える人がいるだろうか。 少しでも水のきれいな荒川中流で遊びたいと思っても、堤防はどこも進入禁止。 広い川原に車で行き、魚とり、水遊び等の野外活動が出来るようにすべきだ。	はがき
			川原に親しむ者として大変不便に思っていることがある。 例えば伊達崎橋付近では、素晴らしい石川原が続いていて、釣り人やキャンプの人に親しまれている。 そのように西岸は車で下りていけるようになって親しまれているが、東岸は広いのに車で下りられない。これから川に親しめるようにするのであれば、車で下りていけるような道を作してほしい。	会場での発言 (伊達市)
環境- 10	高水敷の利用について	河岸堤防(広場含め)、運動場やサイクリングロードを充実させて欲しい	河岸堤防(広場含め)、運動場やサイクリングロードを充実させて欲しい	会場での投書 (岩沼市)
			かつては高水敷にゴルフ場があったが、今はなくなっている。 例えばグラウンドゴルフができる施設などがあるとよい遊び場になるのではないかと。	会場での発言 (岩沼市)
			植物油をリサイクルして石鹸をつくるという菜の花プロジェクトを立ち上げ、水質改善などを目指した活動をしている。 枝野橋下流の高水敷について、菜の花を栽培できるように整地していただくか、助成金を出していただくか、などの援助をお願いできないか。	会場での発言 (角田市)
環境- 11	浜尾遊水地の利活用について	浜尾遊水地は魅力的な生物層と貴重な生態系が構築されつつあるので、この自然資源を有効活用してほしい	浜尾遊水地は魅力的な生物層と貴重な生態系が構築されつつあります。この自然資源を有効活用してほしい。 そのためにも、遊水地の利用方針や利用規則を早く明確にしてほしい。 いまのままだと希少種の野鳥などが定着できなくなる可能性がある。	はがき
環境- 12	海岸侵食と河川からの土砂供給の関連について	河口の土砂の撤去について、海岸の侵食との関連もあり、そのメカニズムについて検討してほしい	河口の土砂の撤去について、海岸の侵食との関連もあり、そのメカニズムについて検討してほしい	会場での投書 (岩沼市)

※ 青字は素案(公表版)に関連する内容の記述がある項目

I 河川整備計画に関する意見	意見要旨	意見内容	意見提出方法
⑤ 維持・管理			
管理- 1 河道管理(樹木伐採、堆積土砂撤去)について	堆積土砂は河川の機能を低下させるばかりではなく、様々な障害を生み出しているので計画的に土砂撤去を実施すべき	私が子供の頃は、河川改修直後で郡山市中心部の阿武隈川は大変きれいで親しみやすい場所でした。現在は樹木や深い草むらでうっそうとしており、また中州も多く、川底が浅くなっているものと思われます。樹木の伐採や河道掘削が堤防を護るうえでも至急実施すべきと考えます。 河道内の樹木、土砂堆積の定期的な除去が望まれている。 河川敷内の森林を間伐し、景観を良くして欲しい。われわれ子供の頃の河川敷もうすこしキレイで、キリギリスもたくさん鳴いていました。 堤防に土砂が積もり、柳の木が生えていて、堤防より高い。太さ直径15～20cmの大きな木。中宿橋から東部環状の未来大橋までずっとある。一番ひどいのが、中宿橋から未来大橋間の堤防に柳の木がうっそうと生えているが、コンクリでできた堤防の上に生やしておいてもいいものか。適切に除去して川の水の流れをよくしてもらいたい。 本宮地区右・左岸が現在、樹木、砂積が多く見受けられ、それ等により流れをさまたげられるのではないかと、処置、管理をお願いしたい。	はがき はがき はがき 会場での発言(須賀川市) 会場での投書(二本松市) 会場での発言(二本松市) 会場での投書(郡山市)
	今後、30年間の計画であるということであるので、当面の対策として、河道内の樹木伐採をして欲しい。あわせて河道内の堆積土砂を撤去してほしい	阿武隈川の智恵子大橋から下流はものすごく狭くなっている。平成14年に福島河川国道事務所において現地調査をし、石を砕いてもらいたいとお願いましたが、景観がいい場所なので石を取った場合は、住民や自然保護団体からクレームはこないのかと回答された。智恵子大橋から下流を掘削していただければ流れはよくなる。そこに公園があるが、今までは、島寺といつて川の中に島になっていたが、水の流れをささぎって公園にしてしまった。これからは、河川の中を整備してもらいたい。堤防を作るにしても、土砂採取しなければ、堤防は作れない。	会場での発言(二本松市)
	最近また土砂が高くなってきており、堤防を作るだけが川づくりではなく、土砂を取り除き流れをよくするのも川づくりだと思う	上流・下流の中洲をはじめ、ほとんど樹木が覆い、草・外来種が多くなり、一回の洪水で土砂がたまり、畑よりも土砂が高くなっている。いくら堤防が完備されても、水の流れ・流量的に無理な箇所がだいたい出てきたように思う。 県、市町村が管理する中小河川に堆積した土砂等は河川の機能を低下させるばかりでなく様々な障害を生み出している。堆積土砂除去を計画的に実施すべきである。	会場での発言(伊達市) 会場での投書(須賀川市)
	河川敷内の森林を間伐し、景観を良くして欲しい	川に積った土砂を取り除き、スムーズな流れにする。(木も)	会場での投書(伊達市)
	河川敷内の森林を間伐し、景観を良くして欲しい	年々河に土砂が堆積して川底が浅くなっているため、上流から年次計画で川底を浚って川底を下げる。 ※これも今の技術では出来る筈です。	封書
	河川敷内の森林を間伐し、景観を良くして欲しい	右岸・左岸の立ち木がだいたい生茂っている。57ページに載っているように、土砂が堆積して、水の流れを妨げているように思う。できれば年度契約のような形で、堆積土砂の除去等をしてほしい。	会場での発言(二本松市)
	河川敷内の森林を間伐し、景観を良くして欲しい	本宮町が堤防整備及び河道掘削の対象となり安心しましたが、今後30年間の計画ということで、当面の対策として河道内の樹木伐採をお願いしたい。あわせて河道内の堆積土砂を取ってほしい。	会場での投書(二本松市)
	河川敷内の森林を間伐し、景観を良くして欲しい	河川敷内の森林を間伐し、景観を良くして欲しい。われわれ子供の頃の河川敷もうすこしキレイで、キリギリスもたくさん鳴いていました。61年8月の大洪水の時の川底は、現在よりも1m50cm位下がっていたので水害は免れたと思うが、現在は土砂が堆積しはじめたので取ることは出来ないのかと思います。昔は、大水の度に化の流れは変わっていたが、今は何の変化もない。	はがき
	河川敷内の森林を間伐し、景観を良くして欲しい	川の中心より100m位の立木のぼっさいをして流れを良くしてはどうか(場所は智恵子橋の下流)	会場での投書(二本松市)
	河川敷内の森林を間伐し、景観を良くして欲しい	堤防や中洲にある樹木を伐採すれば水の流れもよくなり、景観もよくなるのでは。	会場での投書(郡山市)
	河川敷内の森林を間伐し、景観を良くして欲しい	堤防の除草だけでなく河川のなかの樹木の刈払いを行う必要ではないか。	会場での投書(伊達市)
	河川敷内の森林を間伐し、景観を良くして欲しい	堤防に土砂が積もり、柳の木が生えていて、堤防より高い。太さ直径15～20cmの大きな木。中宿橋から東部環状の未来大橋までずっとある。一番ひどいのが、中宿橋から未来大橋間の堤防に柳の木がうっそうと生えているが、コンクリでできた堤防の上に生やしておいてもいいものか。適切に除去して川の水の流れをよくしてもらいたい。川底も上げ底なので、土砂をさらって、流れをよくしてほしい。	会場での発言(須賀川市)
	河川敷内の森林を間伐し、景観を良くして欲しい	川の流れを良くすれば、堤防を高くするよりいいのではないかと。以前建設大臣に陳情して川の中にたまった土砂を取ったら、大変流れがよくなった。最近また土砂が高くなってきている。堤防を作るだけが川づくりではなく、土砂を取り除き流れをよくするのも川づくりだと思う。	会場での発言(二本松市)

※ 青字は素案(公表版)に関連する内容の記述がある項目

I 河川整備計画に関する意見		意見要旨	意見内容	意見提出方法
管理- 2	不法投棄について	ゴミの投棄、流入を防ぐモラル向上のPRを実施して欲しい	ゴミの投棄、流入を防ぐモラルの向上ピーアールを	はがき
			釣りをしている人達に限らず、ゴミを捨てる人が多いので、パトロールをして注意ではなく警告ぐらいの姿勢で取り組んで下さい。	はがき
			枝野橋の付近の高水敷は不法投棄が非常に多い。不法投棄がされないようなきれいな河川敷を作っていただきたい。	会場での発言 (角田市)
		砂州にあるタイヤをどうにかしてほしい	砂州にあるタイヤをどうにかしてほしい	はがき
			河川側道は不法投棄の場所となっているので、パトロールはその辺もパトロールすべきです。	会場での投書 (二本松市)
		行政と民が一体となった更なる清掃活動の推進を望む	堤防の何箇所かにある、退避場にゴミが多く捨ててある。トラックのタイヤが川原にたくさん捨ててある。色が黒くて目立つ。中に砂利が詰まっています、一人では片付けられない。こういうものは、草刈と同時に国交省で予算を確保して、目立つゴミは除去してほしい。	会場での発言 (伊達市)
			海岸に打ち上げられた多量のゴミを見るたび、日本人のモラルの低さを嘆きつつも、行政と民が一体となった更なる清掃活動の推進を望む	はがき
管理- 3	河川区域内の違法行為について	管理用道路の管理をして違法建築、違法造成に毅然と対応して欲しい	管理用道路の管理をしてもらいたい、一般道路と違い問題が起きてからでは遅いと思います。違法建築、違法造成に毅然と対応してほしい。	インターネット
管理- 4	防災・危機管理情報の提供について	警戒水位・指定危険水位は、一般の市民の人はわかりにくいので、橋の近くに表示的な目標を作ってほしい	警戒水位・指定危険水位は、一般の市民の人はわかりにくいのではないか。梁川橋や広瀬川の橋の近くに表示的な目標を作ってほしい。市街地の方も内水の心配もあるが、外水の洪水状況が一目でわかると思う。ハザードマップも大切だが、目で見てわかる表示も必要だと思う。	会場での発言 (伊達市)
			参加者の意見でも出ました、洪水被害での危機管理などでわかりやすく、市民に災害・防災情報を伝えることの大切さを実感した。	会場での投書 (伊達市)
			洪水に対して、住民に早めの避難をといっているが、避難しなくてよい川づくりを重点的に進めてください。	会場での投書 (郡山市)
			上流での大雨の情報を迅速に知らせてほしい	会場での投書 (岩沼市)
管理- 5	内水排水ポンプ車の操作運用について	平成10年の洪水において排水ポンプ車を要請し現地に来て貰ったが、利用できる人がいないため、なかなか動かなかった。ポンプの維持管理だけでなく、訓練も必要	私は水防団として活動していますが、平成10年の洪水において大正樋門のところで内水排除のために排水ポンプ車要請をして来てもらったわけですが、利用できる人がいないためなかなか動きませんでした。排水ポンプなどの維持管理だけでなく、有事の時すぐに作動できるように訓練も必要だと思います。	会場での投書 (伊達市)
管理- 6	河川内のゴミ処理について	洪水後の流木・ゴミ等の速やかな撤去をお願いしたい	洪水後の流木・ゴミ等の速やかな撤去をお願いしたい	会場での投書 (角田市)
			洪水があった時の速やかなゴミの撤去作業というものを要望したい。	会場での発言 (角田市)
			土手のブッシュには、大水のたびに上流から流れてきたゴミがひっついてる。自然に腐るゴミはいいが、そうでないものも多い。焚き火は禁止のようなので、回収して撤去してほしい。放っておけば宮城に流れていくが、今ゴミがとどまっている地域の責任として撤去する必要があると思う。	会場での発言 (伊達市)
			河口のゴミ問題、水質の保全	会場での投書 (岩沼市)